



12

神呪のソウダibu

原作 吉野弘幸
漫画 佐藤健悦

Champion
RED Comics
RED



吉野 弘幸

そういえば、タバコをやめて久しい。この似顔絵、クエイサーの時のヤツだし、そろそろ新しい絵にしてほしーなー、とここでおねだりしてみる。



佐藤 健悦

当時、打ち合わせと言えば灰皿は付き物でしたが…時代はすっかり変わりましたね。吉野さんのイラストは…似てないのがバレないようにやたら暗くしてしまった記憶があります(汗)。当時から思ってたのですが、御本人のイメージとはかけ離れてますね、真逆です。これは修正が必要ですね、そんな気がひしひしとします。



〈原作〉吉野弘幸 〈漫画〉佐藤健悦

神呪のネクター ⑫





前巻までのあらすじ

アルビオン王国首都・アヴァロンで発生した、“人魚の血”に操られた学生たちによるクーデターは、ノエルの呪乳に宿る“アーレン”の力を得たカイによって鎮圧された。

その傷を癒す間もなく、カイたちは砂漠の国“シンシャール帝国”に向かう。先遣されたギルとニアは、遊牧民の族長・アルディアに接触した。だが、シンシャールでは敵国ダーラが策謀を巡らせていた…！



登場人物



カイ・ワタリ

異世界に召喚された“稀人”^{マレヒト}。“呪乳”^{ネクタル}の力を得て、無敵の戦士に変身する。アルビオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。



サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す“神妃”^{カミハメ}。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。



アルディア

砂漠の遊牧民のザバル族を率いる族長。若い女性であるため他の族長からは侮られることも。遊牧民の将来を真剣に憂え、シンシャルでの差別的な扱いには怒りを燃やす。



エドゥ・ビクトリアス

ダーラ共和国軍大尉。アルディアをはじめとして遊牧民の族長たちに接近している。情報将校であり、何らかのダーラの密命を帯びていると思われるが、その真の目的とは…!?

第49話

砂漠の遊牧民^{ノマド}

✧ 5

第50話

血の贖い

✧ 43

第51話

人魚姫との再会

✧ 81

第52話

凶弾の標的

✧ 119

第53話

裏切りの連環

✧ 157

初出／チャンピオンRED2021年4月号～8月号

※この作品はフィクションであり、
実在の個人・団体などには一切関係ありません。

最新コミックス第⑪巻 4月20日(火) 発売決定!

砂と共に生きる
流浪の民。

誇り高き
族に
試練の時
が迫る

第49話 砂漠の遊牧民

神呪の ネクター

【原作】吉野弘幸 【漫画】佐藤健悦

前号
まで

シンシャール帝国を訪れたギルたち。ダーラの動向を探るため、砂漠の遊牧民
族長のアルディアに接近するが、そこにダーラの士官・ビクトリアスが現れ…!?

●^{しん じ}神呪のネクター

◆ギルの旧知・アルディアの元にダーラの軍人が!?



ダーラの軍人…!?



ビクトリアスさま!!



ではこいつが例の

すみません
アルディア姉様ねえさま

お取り次ぎすると
申し上げたのですが
ビクトリアスさま
が…

堅苦しいのは
苦手でね

彼女のせいじゃ
ないから
叱らないで
欲しい

3

ならまずは
貴殿が礼を
弁えろわがまま

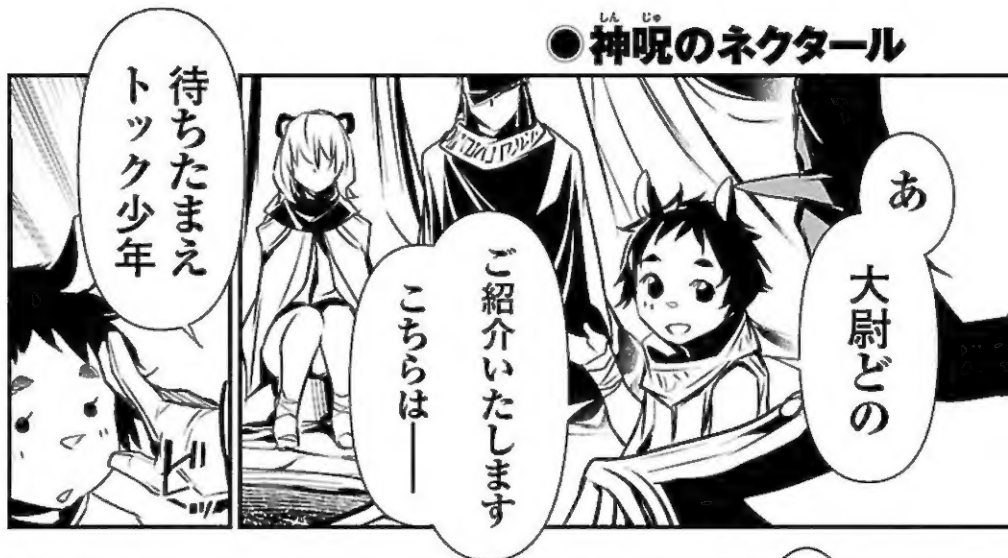
気にするな
アーシヤ

お前に
責任はない

はい…

では
お邪魔するよ
ええと—

●^{しん じ}神呪のネクタル





●神呪のネクター







!!!

8



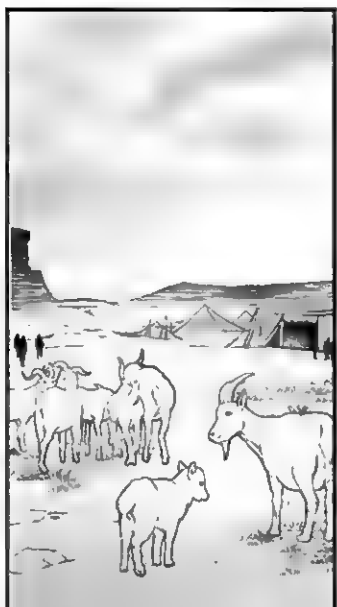
今日の日没後だ

緊急の族長会議が
開かれることになった



待っているよ

姫





9





今の貴様の
雇い主は
・・・
そういう感じ
なのかい

だが確かに
あの男は
やっかいなんだ

油断していると
あつという間に
ペースに乗せられ
ている

うわ~~~~





きれー……!!

はい!!

素敵です
アルディア様!!

でしょう!!



だからいつも
申し上げているん
です!!

アルディア姉様は
お美しいんですから

ちゃんと
着飾って下さいと!!

だがこんな
ソロソロした
格好じゃ

戦いにくいし
駱駝らくだにも
乗りにくい

そんなことは
部族の男たちが
します!!

ご自分が族長
であることを
ご覚下さい
ませ!!





13





そういえば
アルディアさん



バルアラで
トックに絡んで
たのは

遊牧民^{ノマド}の他の
部族の人たち
だったみたい
だけど――

あたしたち
誰から貴女^{あなた}を
守ればいいの？



.....

一つは
シンシヤールの巡検隊^{じゅんけんたい}だ

巡検と称して
遊牧民^{ノマド}を見つけると
難癖^{なんくせ}を付けてくる



いまは特に連中と
事を構えたく
ないのでな

遭遇^{そうぐう}した場合は
無傷で追い払い
たい

わかった

あとは？



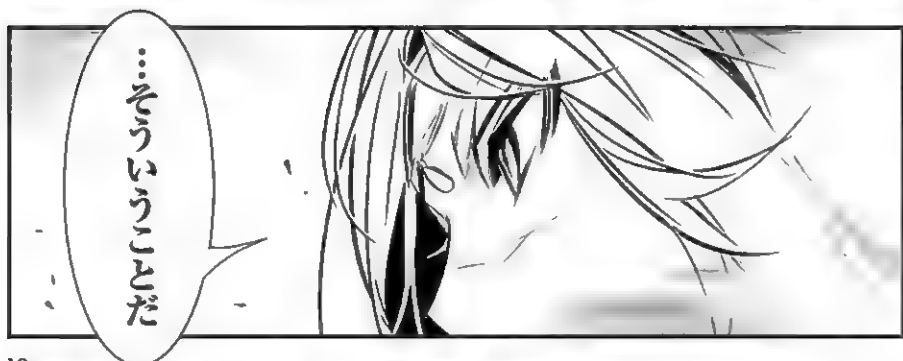
…………もう
察してると
思うが

族長会議は
いま

完全にあの男——
ビクトリアスに
掌握^{しやうあく}されてる

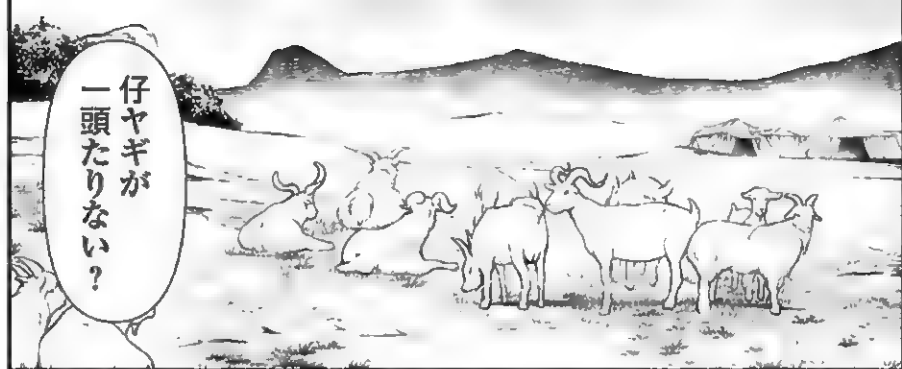
だが

会議では族長全員の
合意がなければ
決定は下されない



16





17





うつわ〜

なんかすごい…!

18



砂の神ラーフを
祀った神殿だ

我らの祖先が作ったと
言われる







待ちくたびれ
たぞ

のう
ビクトリアス殿!!

いえ

急にお呼び立て
しましたからね



素直に应じて
くれて嬉しいよ
アルディア姫

——もう何度か
言っているが

姫はやめて
いただくこう

20



私は族長だ

ビクトリアス殿

まあ
致し方ない
でしょう

先代のシギルに
纏わり付いて
いた

お転婆な少女の
姿が我々には
印象深い
ですからなあ

これは失礼



…さて
間もなく日が沈む



始めようか

おのおのがた
各々方



ねえギル

これって何の話し合い
だと思う？

おそらくは

ダーラ軍に協力して
シンシヤールに反旗を
翻すか否かを決める
ためのものだろうな

さつき

アルディアさんも
言ってたけど

シンシヤールと

遊牧民は仲悪いんだ？

●^{しんじ}神呪のネクター



かつて
シンシヤール
建国の際

遊牧民^{ノマド}は対等な
関係の盟友^{めいゆう}として
助力し

この国は成立
したという



22



だが

いつしかその
盟約は

形だけの
ものとなり――



シンシャルは
遊牧民を奴隷民
として扱い始めた



さらに

アルビオンなどの
列強がこの大陸に
進出してきた際

シンシヤールは

遊牧民の意向を
無視して

アルビオンと
結んだ



ないんだらうね

よく思われて

ここじゃ

アルビオンも

でも
それじゃ



シンシヤール

サイテーだね

ああ

今のレザリア女王
になってから
変わってきて
いるが……

それ以前は
憎悪の対象
だった

26

海外進出とは
つまり武力と
経済力で他国を
征服し

植民地化する
侵略行為だからな

そこに
ダーラが
つけ込むと
してゐるわけね

その通りだ

何度問われても
変わらない

私の答えは

否^{いな}だ



いい加減にしろ
ザバルの小娘!!



このままでは
埒が明かんぞ!!

列強の治外
法権を撤廃し
さらに関税自主権
も保障される――

ビクトリアス殿も

前回より譲歩して
くださったのですよ

損な取引では
ないと思うの
ですが



27



それは
勝てればの
話だ

我ら砂の民は
全部族の戦士
合わせても


三千!!



だが
シンシャルは
三万の兵を
擁^{よう}している
のだぞ!!

簡単なことだ

一人が10人
倒せばいい



我ら砂の民には
その力がある!!

正気か!!!

気持ちで
何とかなる
ような差では
ない!!

その通り!!!





アルディア殿の
懸念^{けんねん}はごもつとも
です

戦争において
数の差は絶対
——だがもし

それを
ひっくり返せる
としたら？



29



どうやって？

……っ



それは——



アルディア殿!!



30





卑しいノマドに
しちゃ
中々のタマ
だったな

パキ



馬鹿な女だぜ
暴れるから
かなりボロボロに
しちゃった

いつそ殺した方が
後腐れなかったん
じゃなかったか？

31



なあと
ノマド共に
思い知らせる
役には立つだろ？

お前等は
所詮

我々が砂漠に
飼ってやってる
家畜なんだってな

ほう：
家畜か

我ら砂の民を――

!!




家畜と言うか!!!




そうだな

我々砂の民は
耐えてきた



お前達^{きみたち}が我らを
蔑^{あざわら}む視線に

その理不尽な
振る舞いに――



だがそれも
今日までだ!!!

よくも私の妹を!!!

もう
我らは耐えぬ!!!



貴様らには
従わぬ!!!



砂の民の怒り

思い知れ!!!

もう誰も黙らせられない
怒りを止められぬ

【遊牧民】

シンシャール帝国の領土の大部分は砂漠地帯であり、神々の時代から、この砂漠で羊、山羊、駱駝などを飼育して移動生活を送ってきた獣人たちの総称が遊牧民である。昔は獣人の種族ごとに部族が成立していたが、異種族間での婚姻による混血が進み、現在では獣種による区別はほぼ存在しなくなっている。しかし、血縁と婚姻によって成立する部族制度は根強く残り、かつては部族間での武力による戦争も頻発していた。しかし神代の末期、ほぼ全ての部族が砂の神ラーフへの信仰に帰依すると部族同士の争いは禁じられ、各部族の代表による族長会議によって様々な取り決めが行われるようになり、以後、遊牧民は長く砂漠の支配者として君臨することとなった。しかし、シンシャール帝国の成立により、定住民から非支配階級としての扱いを受けるようになり、それは砂漠を生き抜く中で培われた強い自立心を持つ遊牧民たちにとって耐えがたい苦痛となっている。





神呪の ネクター

[原作] 吉野弘幸 [漫画] 佐藤健悦

吉野弘幸・佐藤健悦

コミックス最新第⑪巻
4月20日(水)発売!

アルディアの憤怒が、
粛清の剣と化しすべてを
斬る!

第50話 血の贖い

前号まで シンシヤール帝国内の遊牧民に、参戦を
うながすダーラ軍人・ビクトリアス。族長・
アルディアは躊躇するが、お付きの少女・アーシャが
襲われ、怒ったアルディアは帝国の運搬隊を斬った!

連載50回突破! 超人気異世界呪乳ファンタジー!!



彼らの残忍な
行いには
一片たりとも
同情の余地は
ない

できれば僕も
助^{すけ}太^だ刀^ちしたかった
位だよ

だが

巡^{しゅん}検^{けん}使^しを手
にかけてしまっ
たとな

覚悟の上だ！

私も

もう引き返せぬ

では…!!

貴様
十倍の兵力差で
埋められる策が
あると言ったな

ええ

乗ってやる

我らザバルは
貴様と手を組み

シンシヤールへ
反旗を翻す!!!
ひるがえ

おお……おお!!!

ザバルの宣言
により

いま砂の民の
意志は一つになった!!

我らは
シンシヤールに
戦いを挑む!!!

すべての部族に
檄^{げき}を飛ばせ!!!
戦^{いくさ}の準備だ!!!

剣を研ぎ
銃を磨き

駱駝^{らくだ}にたっぷりの
水を飲ませろ!!

ついにこの日が
来たぞ!!

腐った民に
死を!!!

いくさ
戦だ!!!

シンシヤールに
鉄槌を!!!

女王ヤムリカに死を!!!

ね
あー
ギル
どーすんの?

このままだと
あたしら

ダーラと一緒に
戦争することにな
るんじゃない?

付き合うしか
あるまいな

え?

大丈夫なの?



ここで遊牧民と
手を切れば

完全にカヤの
外だ

内部にいれば

情報も手に
入るし

いざというとき
主殿の役にも
立てるだろう

そっか…
そーかもね



でも

それよっか
ギル

アルディアさん
を見捨てらんない
って顔してるよ

からかうな

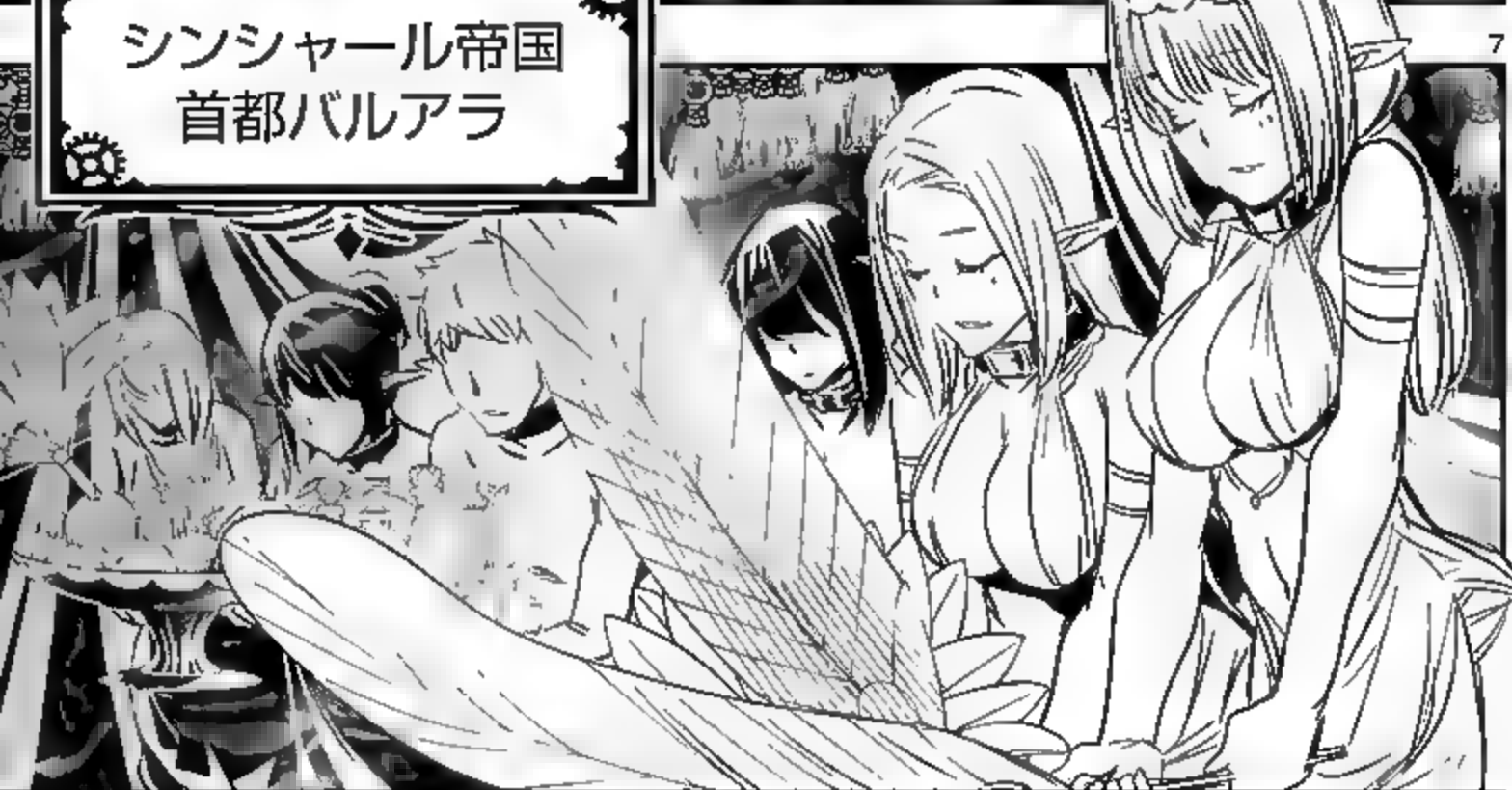
あくまで任務の
最善を考えての
ことだ



そーゆーことに
しといてあげる



シンシャル帝国
首都バルアラ



なるほど…



8

つまり

ノマド共が
最近反抗的だと
言いたいのかえ？



恐れながら

そのとおり
なのですよ
シャーよ

巡検の査察を
拒み

何くれと理由を
付けて納税を
渋るのです!!

ほう…

どうも最近の
ノマド共は

偉大なるシャー
ヤムリカ陛下への
畏怖と尊敬が
足りぬ…と

そのように
感じられて
ならぬのです



10







捨て置け

ノマドなど
所詮^{しょせん}我々が
砂漠に飼う
家畜のようなもの

吠える以外
何もできぬ

は……

ズキズキズキ



——翌日
バルアラ西部国境付近

ガカガカ

すつごー…!!



君も言っ
ていたろ
う？

数こそが
力さ



本当に
この数の兵を
国境まで進めて
来ていたとはな…

でもほとんど
馬だよ

砂漠じゃ
あんまり役に
立たないって
聞いたけど

確かに

馬は大量に
水を飲むし

砂漠には向かない

でも
だからこそ
遊牧民^{ノマド}の協力が
必要なんだよ

?

なるほど

遊牧民^{ノマド}の
持つ

水場や道の
情報が目当てか

おつギル君
なかなかの
名推理!!

イラッ

キラッ

ヒッ

その通り

彼らはオアシスや
井戸などの水場の
位置や

馬車が走れる
道——つまり
砂漠に精通
してるからね

彼らの誘導
なしには

この侵攻作戦は
成立しないのさ

任せてもらおう

だが
その代わりに――

オロ

わかっているとも

シンシャルは
ダーラにとっても
邪魔な国だからね

彼らを倒し

君たちと
砂漠の民の国を
作る

――その言葉

ザカ

忘れるなよ



…でも

そうだね

正直に言うと

せんざいいちぐう
千載一遇だとは思
った

ただ
そう思って
しまった分

絶対に彼女の
犠牲は無駄には
しないよ

僕は全力で戦う

彼ら
遊牧民の
未来の為に

……



出発する!!

遅れるな!!!



彼らに続け!!!




なぐんか
真っ当っぽい
こと言ってた
けど






20





第一の城壁を破り
このバルアラに
侵入しております!!!

何だと…!!?



我ら砂の民の
誇りにかけて!!



思い知れ
ハタル
定住民どもよ!!!

22



ぐ...砂漠の
野蛮人どもめが
.....!!

ガ
ハッ

野蛮人で結構
だ!!!








定住し

留まり腐った
民となるくらいなら


我らは風に
吹かれるまま

砂漠を流れて
生きてゆく!!

25



第一の城塞は
抜けました



ダーク軍も順次
侵入開始
しております



…確かに

次からが本番だね

だが

遊牧民が叛乱を
起こしたことが
知れば

諸外国…特に
アルビオンは
黙っているまい

すぐに手を
打ってくるぞ



27

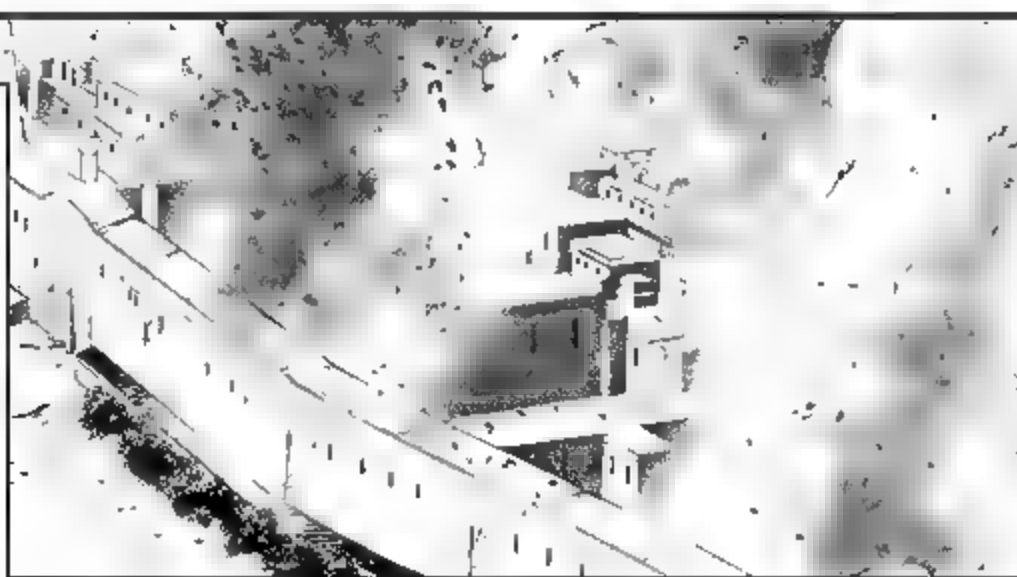
わかっている

だからこそ
急がねば
ならんのだ



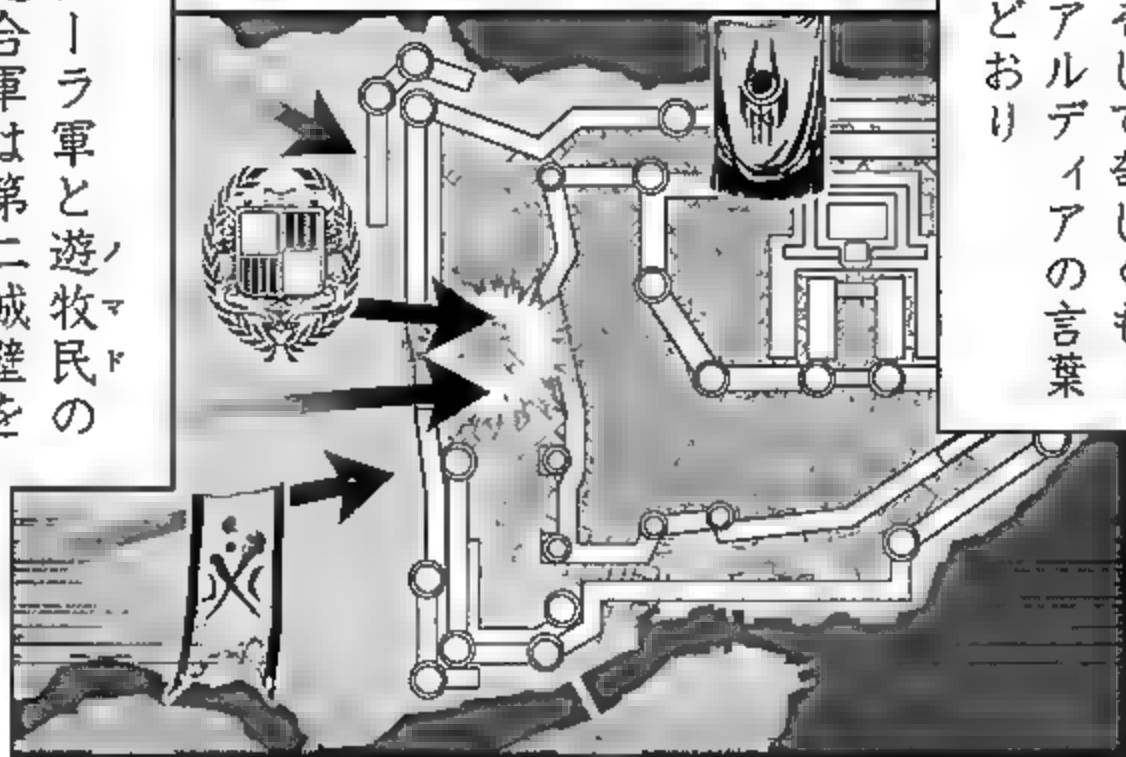
—こうして

ダーラ軍の
シンシヤール帝国
侵攻作戦が始まった



そして奇しくも
アルディアの言葉
どおり

ダーラ軍と遊牧民の
連合軍は第二城壁を
攻めあぐね



膠着状態に
陥り数日が
経過

その間に

この侵攻作戦の
報は列強各国に
届けられ

各国はその
対応に追われる
こととなり――



現在

ダナーン要塞

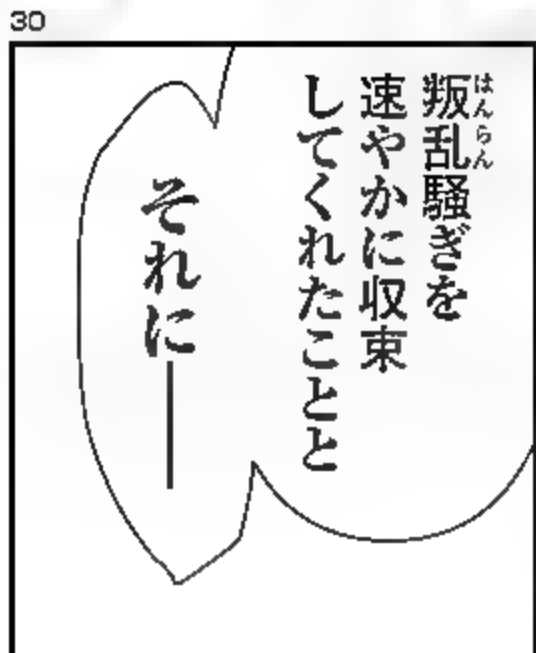
——ダーラの
シンシャル侵攻から
一週間経過——

29

負傷者の
完全な名簿と

損害額の概算が
まともになりました







おかげで
色々考えずに
済む



こうして
俺を死ぬほど
忙しくしてくれて
いることへの



わかった
もっと忙しく
してやるから
覚悟しろ



おととい
カイを送った

キ。



望むところさ
——で
シンシヤールの方は？

叛乱を収めた直後に

休む間もなく
か

相変わらず
人使いが荒いな

ヤツは今回の件で
目立ち過ぎたからな

しばらく外で
ほとぼりを冷ます
意味もある

だが――

サクラ姫は
血のせいで
治療が必要だし

ドルネア姫も
戦闘で負傷し
休養中――

ノエルも今回の
一件の後始末で
動けない筈

アンブロシア
神妃抜きでは

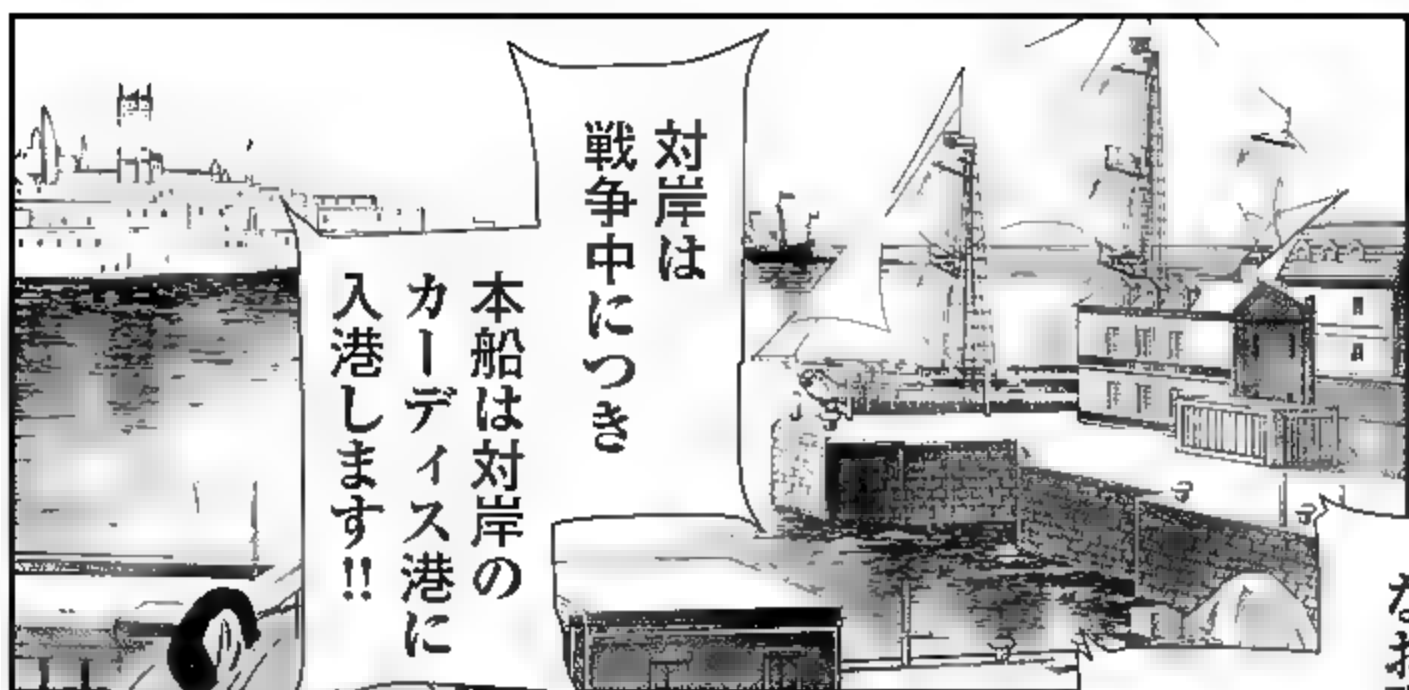
少佐も実力が
発揮できないんじや
ないのか？

それは
問題無い





あれが
バルアラ
ですよ!!



対岸は
戦争中につき

本船は対岸の
カーデイス港に
入港します!!

なお現在

バルアラへの
渡し船は全て
運行を停止して
います

ご了承ください!!

どうやって
潜入している
旦那様たちと
連絡をとるか…

まずは
そこから
ですね—



カイ様

ああ

いろいろ

厳しそうだな…

でも

あなた
貴女が来てくれて
正直

心強いですよ——

シエラ姫

『人魚姫』シエラが
再びカイの元へ



【砂の神“ラーフ”】

シンシャル帝国で広く信奉されているのが、砂漠に住まう獣人たちにオアシスを与えたという伝説を持つ砂の神ラーフである。

元々は遊牧民たちの信仰であり、農耕定住民にとっては異教の神だったが、遊牧民の力を借りてシンシャル帝国を建設する際「王は、ラーフより砂漠を預かり統治する者である」という体裁をとったため、ラーフは国内で広く信奉されることとなった。なお、ラーフは戒律の厳格な遵守を自身の民に要求した一方、性に関してはかなり奔放で、全部で四十七人もの妻を娶ったと言われている。このため、遊牧民の間では一人で複数の妻を持つことが許容され、それはシンシャル帝国にも受け継がれ、「花嫁の館」と呼ばれる娼館制度や、一夫多妻を認めた婚姻制度にその影響が色濃く残っている。



Nectar
of divine
curse



ネレイド王国の
シエラ姫……
ほんっと

おキレイな
方ですね……

ぽや〜ん


主^{めい}さまが
ネレイデス島で
潜入作戦を
なさっていたときに
知り合われた
のですよね



ああ
俺たちを助けて
くれた恩人だ

恩人なのは
カイの方





私たちネレイアの民を
ダーラから解放し

独立した民
として認め
国を建てさせて
くれた…

その恩は

ネレイドの国民の
誰一人として忘れて
ないわ

でもホント
驚いたよ

ネレイドと
シンシャルは
直接船の
行き来が
あるって
聞いたから

何か情報を
聞けないかと
連絡しただけ
なのに…

まさか女王様本人が
来てくれるなんて

ふふ

国も少し
落ち着いてきたし…



カイにも
会いたかったし



ほんっと
モテますよね
少佐…いえ

「カイ」さんは

レン!!

べつにその
彼女はそういう
のじゃー

いや、
サスガにス



言い訳なさらず
とも

サクラさまや
ドルネアさまに
告げ口したりは
しません

はい

リギア隊長にも

ですから
お好きにように



アーレンの騒動が
決着したところで

さっそく
早速だが

お前には

シンシヤールに
飛んでもらう

了解です

…しかし

相変わらず人使いが
荒いですねえ

欲しければ

休暇をくれてやっても
いいぞ

だがおそろく
この任務は――

一日遅れれば

それだけ達成が
困難になってゆく

もう口火は
切られているの
だからな

わかってます

既に
ニアとギルを
送り込んでますし

部下だけ
働かせて
ノホホンと
休めるほど

俺は大物じゃ
ありませんから

自分を知っていて
大変結構

——で
俺に何をしろと？

これだ

この封緘の
印章は……!!

レザリア陛下の
印——つまり
これは陛下自身の
手による親書だ

その親書を
シンシヤールの
ヤムリカ女王に
届けるのが
今回のお前の
任務だ

いわゆる
密使ですか
…!!

その通り

必ず

お前の手で
直接女王に
渡せ

不可能と判断
した場合は

完全に破棄しろ

この手紙は

シンシヤール帝国と
アルビオンの運命を
左右する

貴様の命に
換えても

任務を果たせ

はい

実際のところ
シエラが来てくれて
大助かりだよ

たかが一通の
手紙なのに
ずっしりと
重く感じる…

ア
ア
ア

ヤムリカ女王は
とても気難しい方
だと聞くし――

一介の少佐ごときでも

近隣の国の女王が
同行していれば
さすがに無下には
されない筈だから

うん

その為に来たの

建国直後に
挨拶しに来て
一度会っただけ
だけど――



実は僕ら
獣人種は

あまり見た目では
互いの種族を
認識してないん
ですよ

かなり
まちまちで

いろんな種族が
いますし

確かに……

重要なのは
匂いなんです

一般に

獣人種は
エルフやヒトより
鼻が利くので

種族は見分けるって
いうより嗅ぎ分ける
っていうのが本当の
ところです

なるほど



いきなりこれを
リュカ殿下に渡された
ときは何事かと
思ったけど――

それから
シンシヤールには
これを着けて行け

役に立って
くれそうだね

はい

うまく誤魔化
せてると
思います

それなら
目立ちませんよ

となると
問題は……

どうやって
対岸まで
渡って
さらに城壁を
越えるか
だけ――

それも
解決しそう
ですよ





14



あるじ
主さま

…いま揉めると
お爺さんが
危ない

とりあえず
言う通りに

15

俺は構いません

よければそちらの
皆さんもどうぞ

じゃあ
出してもらおうか

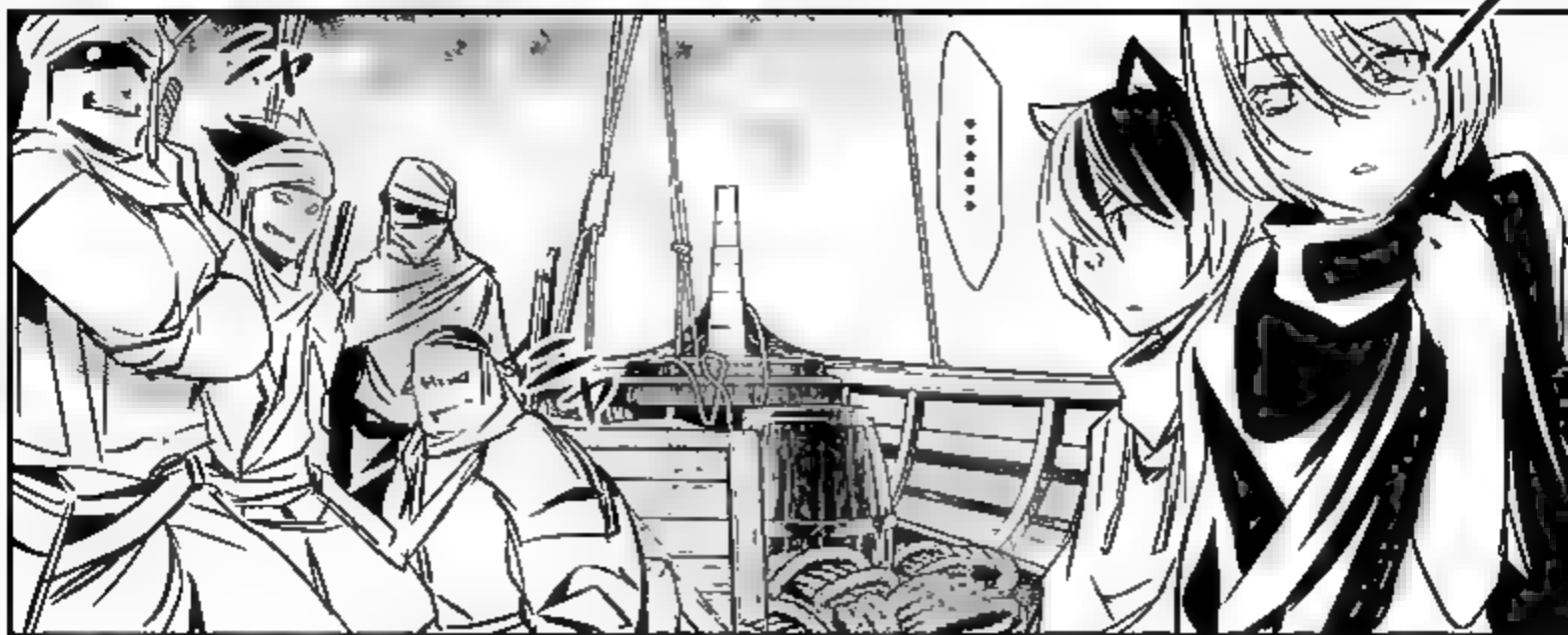
は

はい…

悪いな
兄ちゃんたち



16







動いたら
お前等
ハリネズミに
なっちまうぜ？



なるほど
最初から
岸を渡ってくる
人間を狙ってたって
わけか



戦争が始まるってんで
はるばる手柄と
報酬を目当てに
シンシヤールに来てみれば

城壁に阻まれて
戦いは膠着状態
はば
こうちやくじょうたい

仕方ねえから
小遣い稼ぎって
わけさ



恨むなよ

戦争してる
ところにわざわざ
来たんだ

死ぬのも
覚悟の上だろ？

……

さて
どうする？

おれたちだけなら
この状況でも
逃げ切れるかも
しれないが

口封じに漁師の
お爺さんは殺される

一気にこいつらを
片付けるには――

カイ……



はっ…!!

たゆん

いいぜ
好きなように
やれよ!!

こいつあ
ケツサクだ

女とイイコト
しようってのかよ
!!

今生こんしょうの別れに

21

シエラ…

私は大丈夫
だから…
カイ…

ありがとう—

私の乳房に宿る神…

オケアノス

吸って…

一緒に呪われて…!!!

ふあう…っ!!

んっ…

ふっ…

ほむ



んん—っ!!

!!?







26







すごい…!!

水を操る神…



神妃としての
シエラさんの力
なんです…!!



シエラ

ドサ



カイ…

何事だっ!!

ド
ド
ド

貴様ら!!

あれは!?



巡検使だ!!

遊牧民の
攻撃のときに
城壁の外にいて

城の中に
戻れなくなってる
連中だよ!!

ド
ド
ド



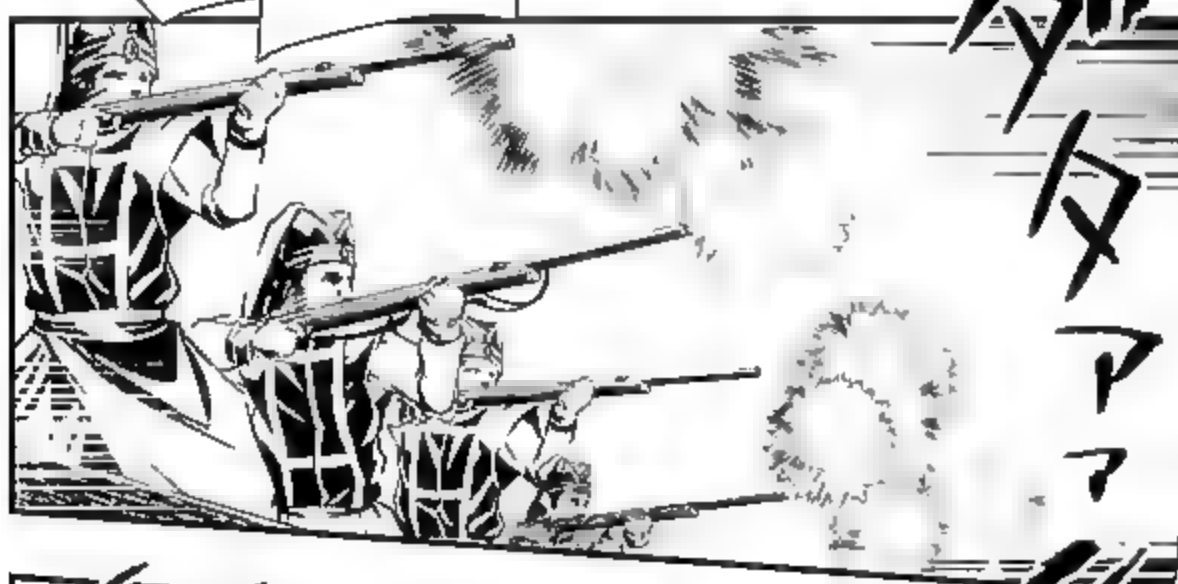
29

!!



やられたのは
我が方の傭兵か!?

くそっ…
遊牧民め!!



撃て

撃てええっ!!



!!!

飛び込んで!!!



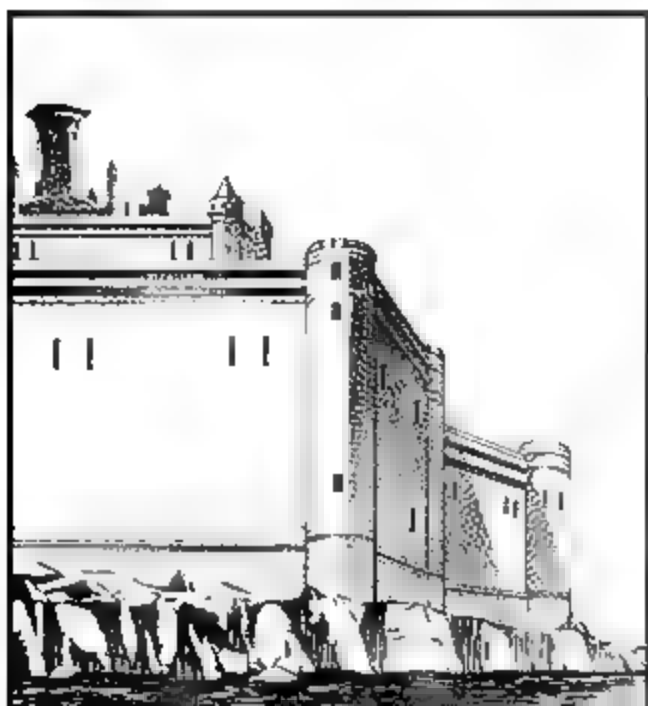


31





32



もどかしいな

手を伸ばせば
届きそうな場所に
ヤムリカがいる
というのに

作戦の初動で
躓いたのが
痛かったな

えっと……ホントなら

第一の城壁を
抜けたら

残りの
シンシヤールの
兵は無視して

わかっている
我々のミスだ

第二の城壁の門が
閉じられる前に
突入するはず……
だったんだっけ？





だが実際は

遊牧民^{ノマド}たちは
目の前の兵士の
殺戮^{さつりく}に夢中になり

その間に
第二城壁の門は
閉ざれてしまった



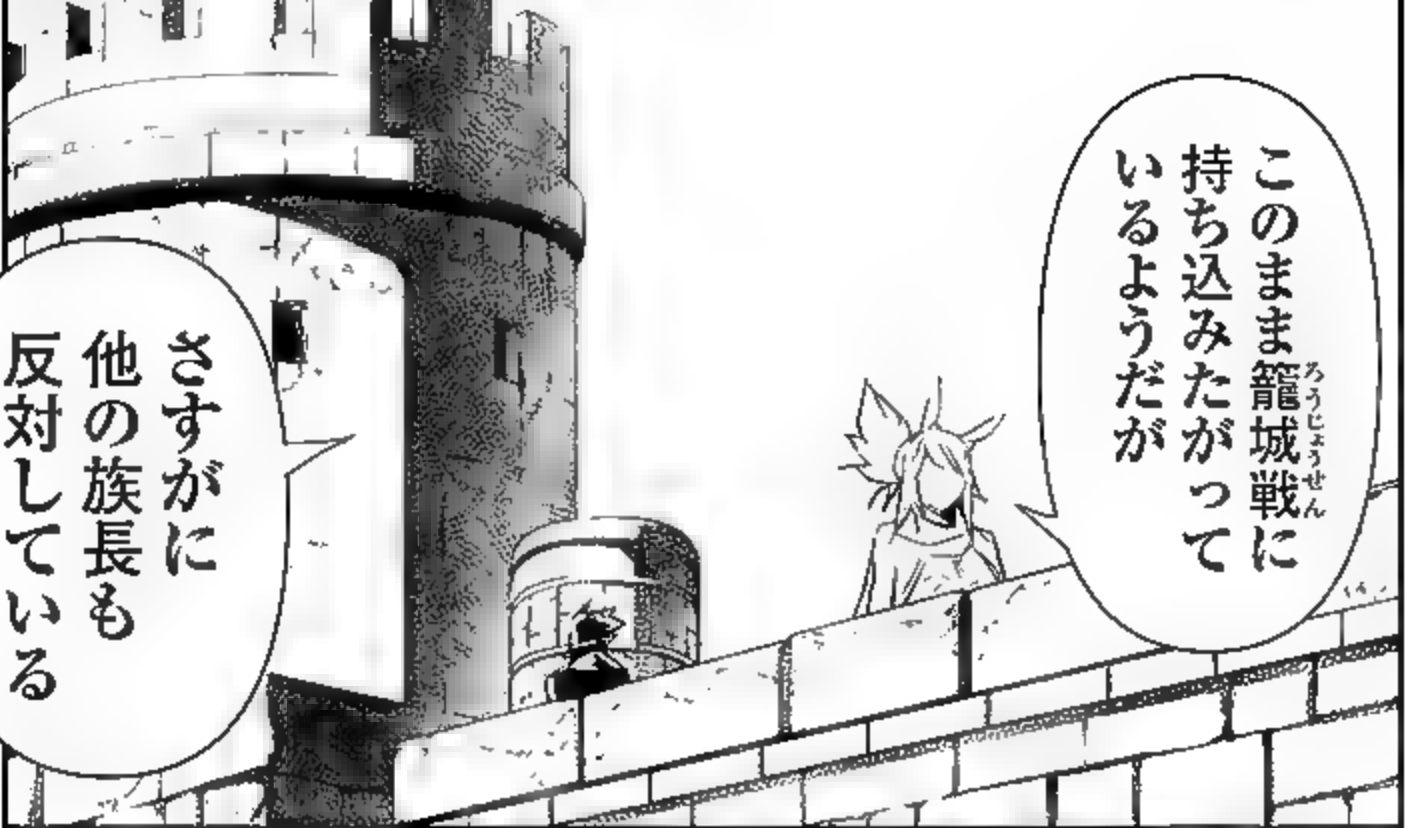
止められなかった

皆^{みな}が抱えていた
積年^{せきねん}の怒りと



恨みの深さを
測り損ねた
我ら族長の
失態だ

…ビクトリアスと
ダーラ軍は何と？




このまま籠城戦に
持ち込みたがって
いるようだが


さすがに
他の族長も
反対している



それは
定住民の
やり方で



砂漠の民の
やり方では
ない



戻るぞ

やはり
なんとかして
攻め落とす
方法を――



.....
!!?

アルディアを
我が国に
迎える

【獣人族】

エルフやドワーフなど様々な種族が住まう神呪世界において、いわゆる動物の特徴を容姿や能力に受け継いだ種族が獣人族であり、その動物的特徴の多様性ゆえに種族としての明確な定義はなく『多かれ少なかれ動物と通ずる特徴を受け継いでいる者』を総称して、獣人族と呼んでいる。

主な原住地はローレンシア大陸の赤道から中緯度の砂漠や密林地帯とされ、かつて獣人のほとんどが純血種だった時代には、獣人たちは皆完全な動物形態に変じることが可能だったという。だが、よほど形態に違いが無い限り獣人同士（またエルフやドワーフなどとも）混血が可能であり、その混血の容易さ故に、現在では完全に獣化できるほど純度の高い血を持つものは極めて希な存在となっている。なお混血した場合は、両親どちらかの特徴が大きく現れ、少なくとも見た目上は、両方の特徴が混在することはほとんどない。





Nectar
of divine
curse

Raw.Net

◇アルディアが事をかたじけなく
鎮座を責めたのは
誰の意思か?



前号まで＝シエラとともに、カイはヤムリカ女王の城に潜入しようとするが、邪魔が入り海へと逃れる。方、城を包囲したアルディアが狙撃され!

〔神呪のネクタール〕



●この作品はフィクションであり、実在の個人・団体などにはいっさい関係ありません。

アルディア様——っ!!!



2



く…
安全は確保
されていたはず

どこだ!?



どこから
狙撃を——



3



絶対に
お前を死なせは
しない...!!!

我が身を人魚と化したシエラ！
その胸にカイを抱いて救出せよ！

神呪の ネクター

【原作】吉野弘幸 【漫画】佐藤健悦

コミックス最新第⑪巻
絶賛発売中！





呼吸も
しっかりしてる…
大丈夫そう…

ホ.

こうやって
カイを助けるのは
二度目だね

……



ひゃあっ!!

あ…
シエラ…?

なっ

なんでもないから!!

そのっちゃんと
息してるか
確認しただけで

こっそりキス
しようとか
そんな—

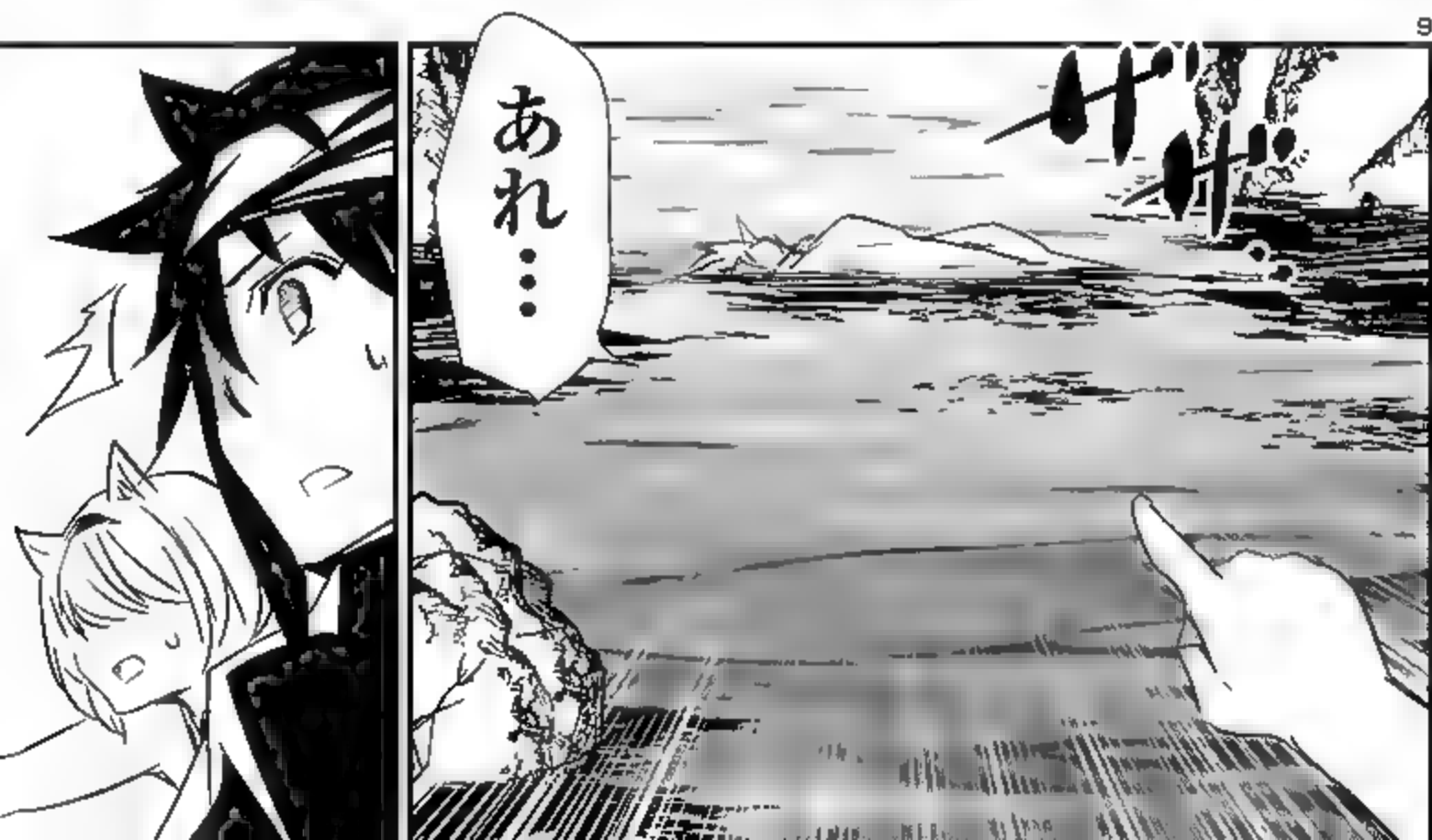
8

また
助けられたね

ありがとう
シエラ

……うん

ここは…バルアラの
第1城壁の基部…?









シエラ
傷を押さえて!!

はいっ!!

脈はある
……けど
弱い……



とにかく
止血だ

できればすぐに
医者に診せたい
けど——

くそっ
右も左もわからない
この状況で
どうする——!?



怪我人かい？

なにやら
厄介なモノを
拾っちゃった
みたいだねえ



それとも
あんたたち自身が
厄事かい？





14



——バルアラ
第一城壁内の歓楽街



この国

戦争中よね？

その筈^{はず}だけどね

バルアラは
何百年と商業で
成り立ってきた
街だからねえ





占領軍だって

三日もたてば
お客様さ

手当ては
済んだようだよ

ついといで





変わった
建物ですね

宿屋にしては
部屋にドアが
ないし…



ここは
『花嫁の館』
だからねえ

花嫁…？



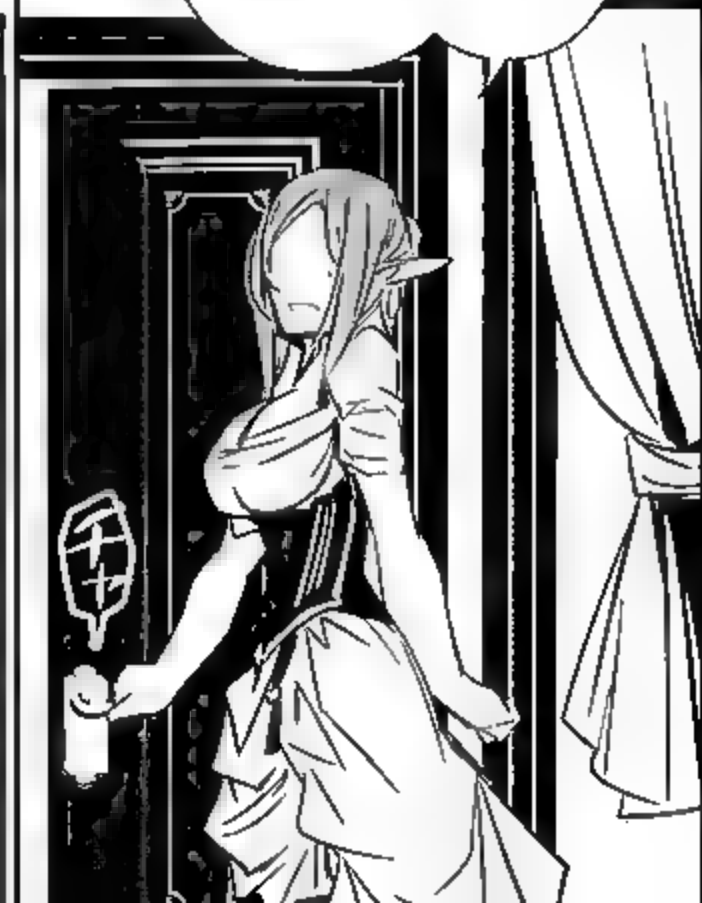
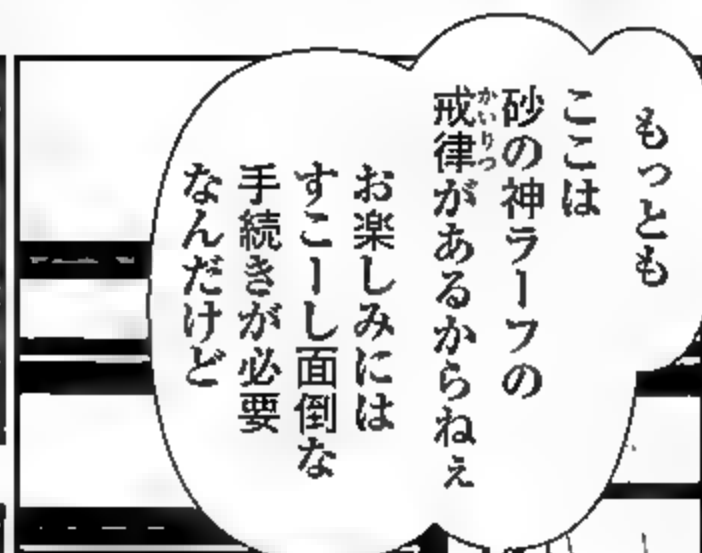
あはは
そーね
お嬢ちゃんじゃ
こういうところ
初めてだろうね

そっちの坊やは
気付いてる
みたいだけど

西洋ふうに
言えば

つまり
娼館しょうかん

売春宿って
ヤツさ





おお

なんとか
なったぞ

幸い

内臓は避けて
弾もキレイに
抜けておったからの

順調に行けば
助かるじやろ



20



ありがと
センチ

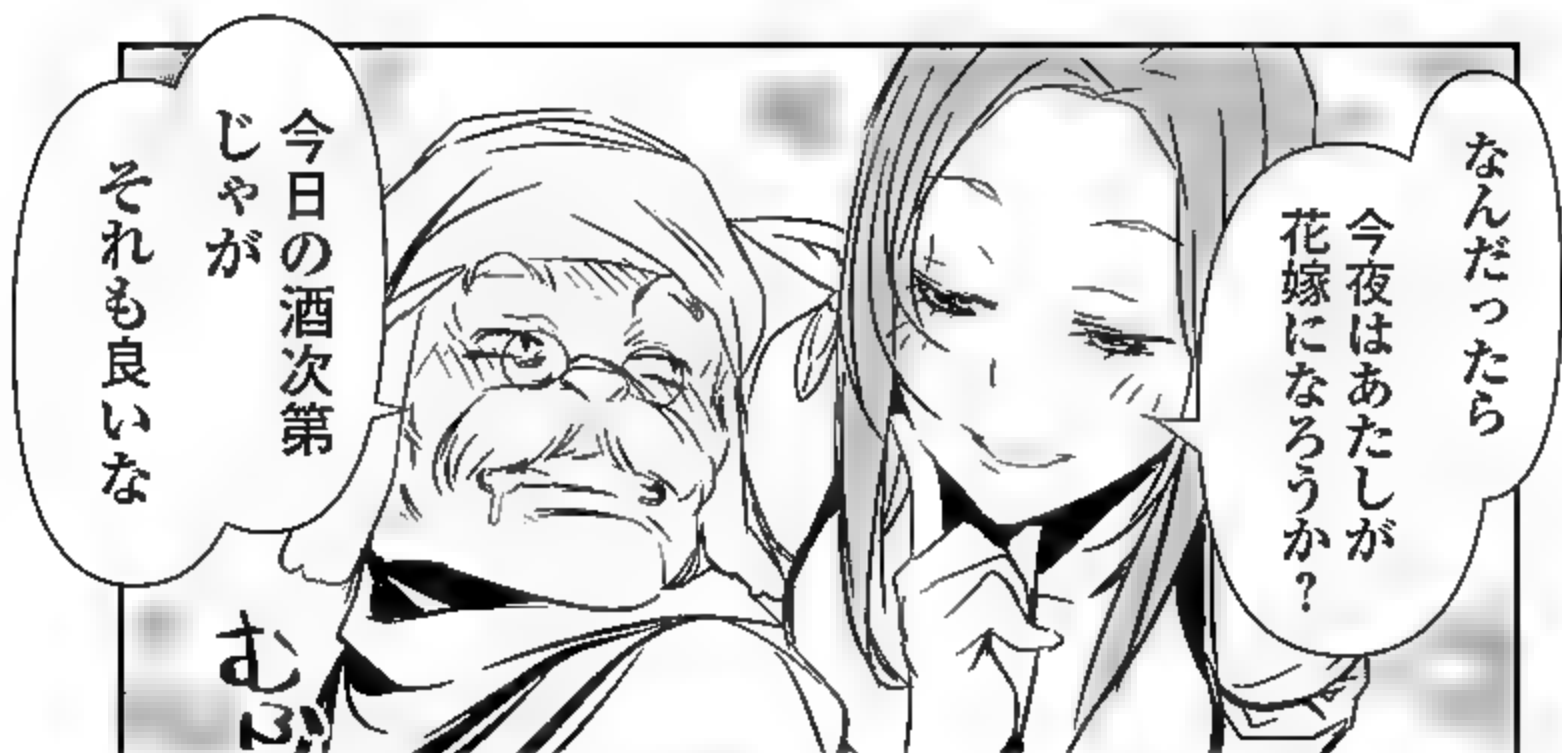
むぎゅ

もうすぐ
開店するから
お礼に
楽しんでってよ

むぼ

では遠慮なく
そうさせてもらう
かの







死刑だねえ

死刑
!?

そんな……！！

さつきも
言つたろ？

砂漠の神
ラーフの戒律が
あるって

その戒律によれば

結婚してない
男女が交わった
場合

二人とも
かんつうざい
姦通罪で縛り首に
しば
くび
なつちまうのさ

で……でも！！

.....
.....
.....

するところ
だって…!!

おやおや
必死だね

なあに

昔から抜け道は
あつてねえ

つまり
そういうことを
する前に

☆
ぴょん

結婚しちゃえば
いいのさ



けっ…!!?

んん…?



シンシヤールじゃ
ラーフに誓うだけで
成立するしね

そうすれば
誰はばかること
なくイタせるって
わけさ



そしてめでたく
初夜を迎えた二人は

翌朝には
ラーフに離婚を
願い出るのさ

いしやりよう
慰謝料って
名目の
はなだい
花代を
支払ってね



理屈は
わかったけど

おおらか
というか……
寛容なんだね

わりと

まあ姦通で
死刑になったのは
昔の話だしね

最近じゃ

律義に戒律を
守ってるのは
遊牧民^{ノマド}くらいだし……

ただの様式美
みたいなもんさ

外国からの客に
ウケるし

そういや
この女性も

着てた服を見るに
遊牧民^{ノマド}だねえ

……

……っ……







第二城壁前広場
ダーラ・ノマド軍野営地



30



どうに行く

サカサ



31





32









35



こんな夜更けに
こっそりと

ソフ



36

ビクトリアス

ビクトリアスは、
「どこへ行くつもりだ？」
と問う。



神呪の
ネクター



Nectar
of divine
curse



第53話／裏切りの連環



やれやれ
カンの鋭いことだ



さすがはハサス
——という
ところかな

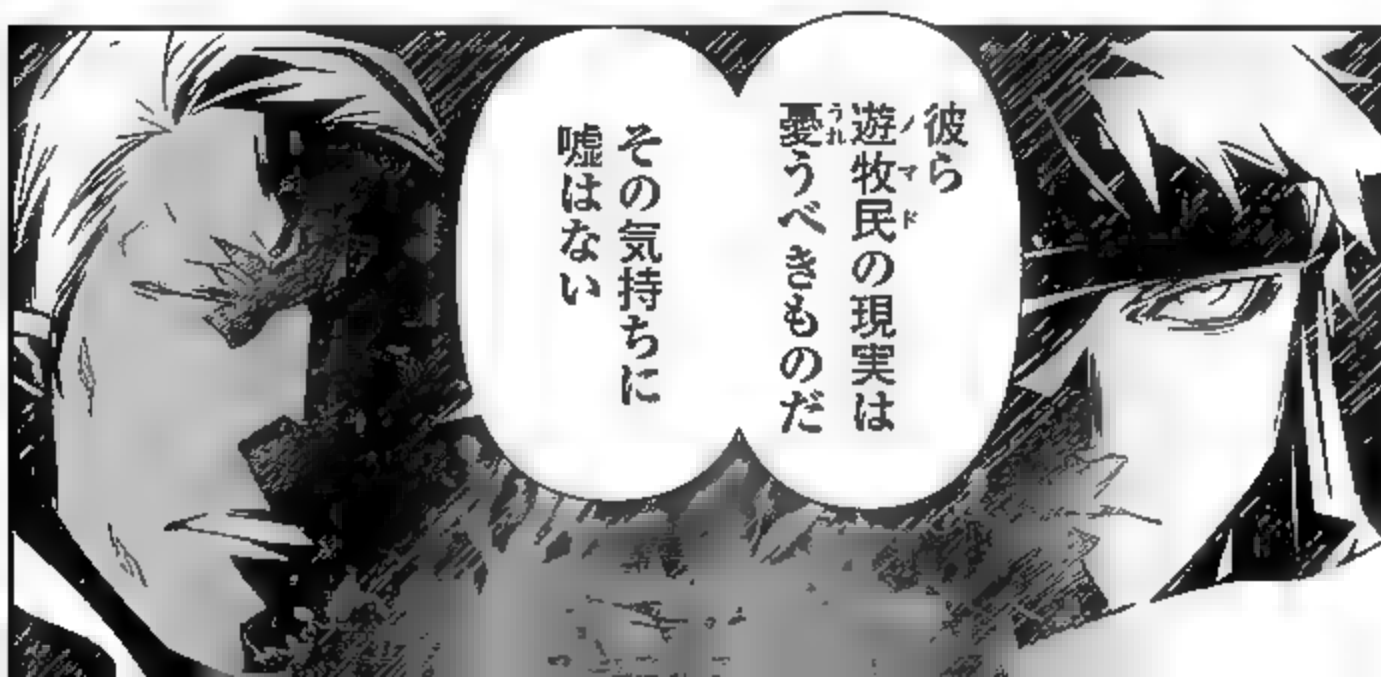
やはり
気付いていたか

君は自分で思うより
有名人だよ？

ギルリガーラ

Raw.N





だが――

その前に僕は
ダーラの軍人
なんだよ

正義も

平等も

人情も道理
も――それらの
理想すべてに

ダーラ
祖国の利益が
優先される





最初に
遭ったときから
思っていたが……



やはりお前とは
一生

理解しあえる
ことはなさそうだ



奇遇きぐうだね

僕も全く
同感だ









大尉……!



ハサスが一瞬で
気絶ですか……

噂に聞く
マレビトの道具

凄まじい威力
ですね

閣下からお借り
しておいて
よかったよ

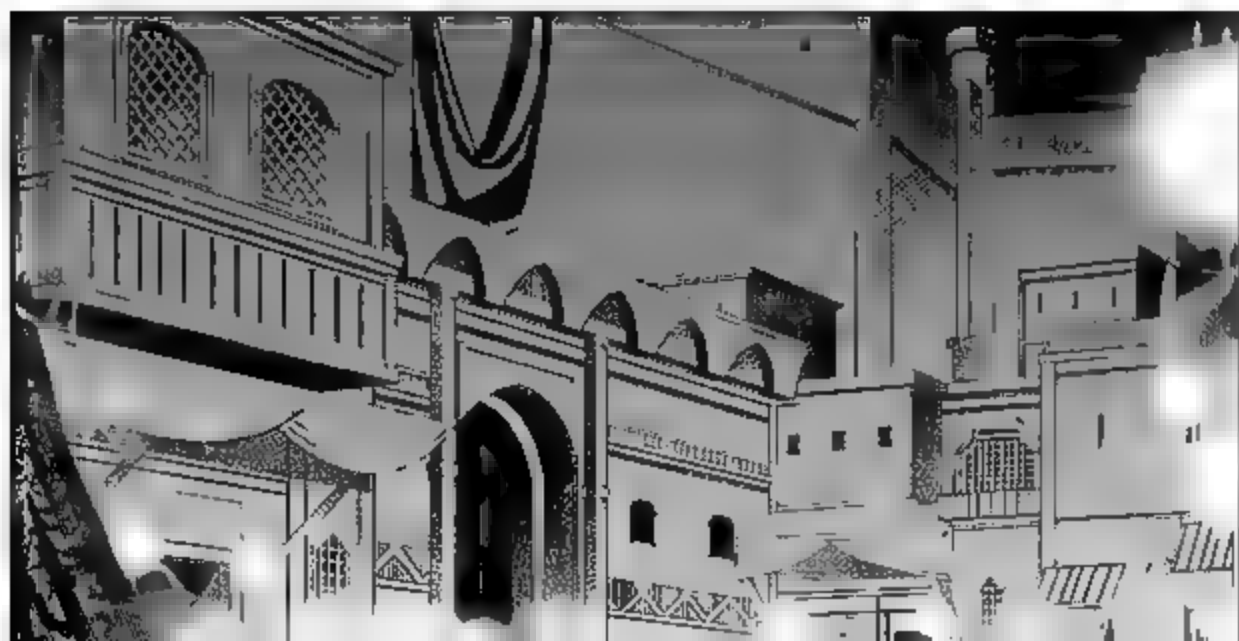
僕は戦闘は
からきしだからね

殺しますか?



そうだな

……いや









普通では
無理じゃな

街の賑わいで
忘れそうになるが

いまは籠城戦の
真っ最中じゃぞ？

王宮の人間は中から
出てこようとはせんし

誰も入れようとは
せん

そうですか…

カイ…と
名乗っておったか

その耳と尻尾は
偽物じゃよな

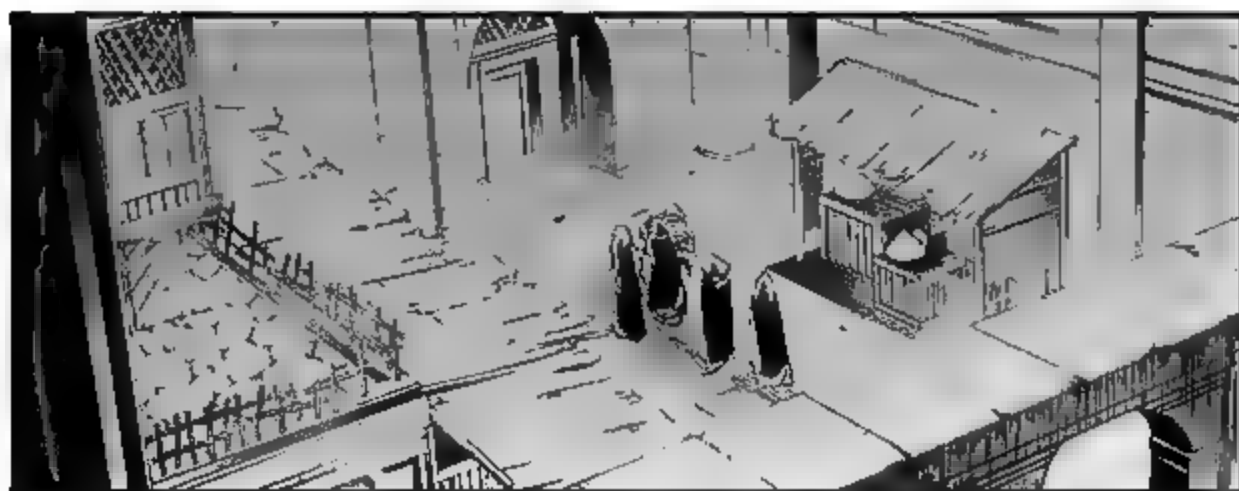
心配するな

普通の人間には
まず見抜けぬじやろう

— だが

見抜ける人間にとっては
逆にお主がタダの旅行者
などではないことを
雄弁に物語っておる









砂の神ラーフの
妻とされるうちの
一人の名さ

…妻のうちの
一人？

ラーフは五十六人の
妻をもっていたと
言われててね

ウチで働く娘
たちは

あたしも含めて
みんなその妻たちの
名前を名乗ってる

一夫多妻…？

この国じゃ今でも
認められてるよ

まあその場合
妻を平等に愛し
養わないと
いけないからね

実際に複数の妻を
もってるオトコは
ほとんどいない
けど









ツテがないことも
ないよ

本当ですか？

あたしの客の中に

引退した

元高級官吏が
いてね

頼めば

何か手を考えて
くれるかもしれない

それは…!!

ぜひお願いしたい
ところですが

医者の方に
あなた方を巻きこむな
と釘をさされました

ふふ…ああ見えて
かなり心配性だから
ね

センセは

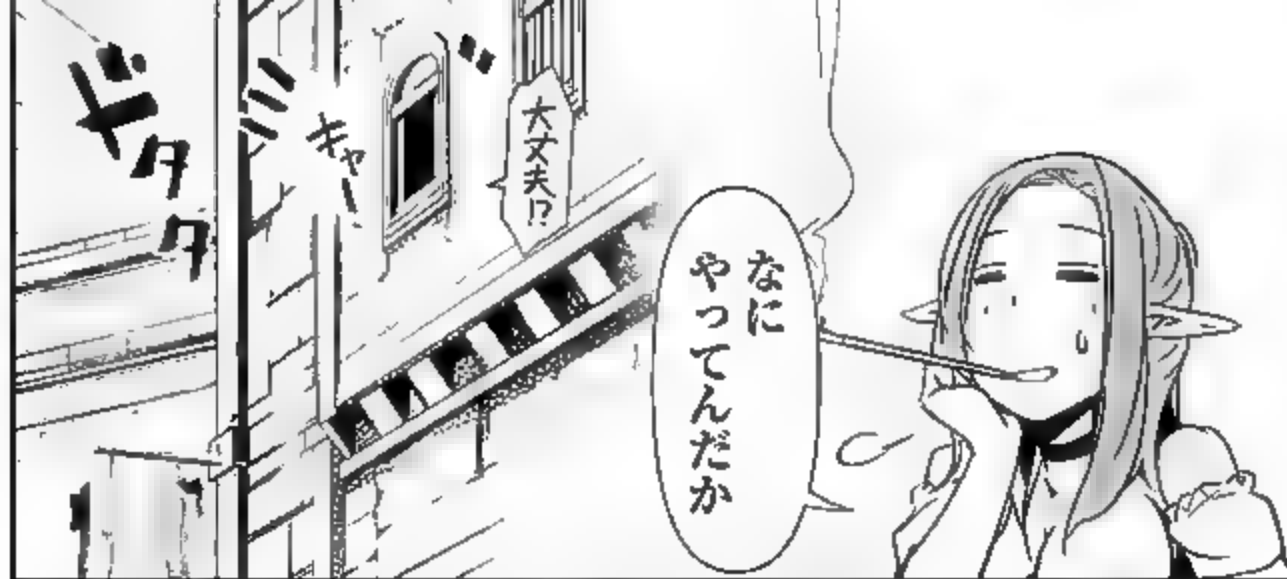
あたしは
その人を紹介
するだけさ

そこから先は
アンタがやりな











そちが
ダーラの将校か



—して
其の後ろの者は?



てみやげ
手土産に
持参いたしました

珍しい
ハサスの暗殺者を
捕らえました

籠城の退屈しのぎに
いかがでしょう

ほう…

前巻から数ヶ月のご無沙汰です。
「神呪のネクタール」第12巻、手にしていただき本当にありがとうございます！

× × ×

昔から、砂漠というものに強い憧れがあります。いつか行ってみたい——でも、いまは忙しいから「いつか」は必ず、とそう思いつつ、今回のエピソードの舞台としました。

しかし、いまだ終息を見せぬ事態の中で、実はその「いつか」という可能性は、平和な日常が続くことを前提とした甘えだったことに改めて気付かされます。普段通りの日常は、実はわりと簡単に崩壊するのだよなあ——と、非日常の出来事ばかり描くお話作りの人間のクセに、そんな単純なことをすぐ忘れてしまいます。

終息したら、旅行にいきまくっちゃる！ 国内も海外も、行きたいところは全部！ そんでネクタールのネタにするんじゃああ！ ということ、ここに誓っておきます（笑）。

× × ×

さて、次巻もこの砂漠の国の話が続きます。意外な出会いが意外な展開を呼ぶお話となりそうですが、まずは皆さんが無事に続きを読んでもくれることが重要ですので、充分にご自愛くださいませ。また自分も佐藤さんも、元気で描き続けられるようがんばってまいりますので、何卒、応援よろしくお願いいたします！

葉月某日 吉野弘幸

ウサギのおくだる

ネーマの
お姫さん

何か
お姫さん
お姫さん

お姫さん御用

お姫さん

なんだって

こっちは

花嫁の館

だからね!!

お姫さん



ウキの自慢の
花嫁衣装だ

とれども好きなの
選ぶといい

あの
できれば
普段着を...

えー



Nectar
of divine
curse



熱き砂塵が カイを呼ぶ!

カイの次なる戦場は、
砂漠の国・シンシヤール!
遊牧民の女戦士・アルディアが反旗を翻し、
それを扇動するのはダーラ将校・
ビクトリアス。錯綜する思惑の中、
カイに与えられた使命は!?





12

神呪のエクスターナル

原作 

吉野弘幸

漫画 

佐藤健悦



チャンピオンRED
コミックス

しんじゅ

神呪のネクター 12

2021年9月25日 初版発行

著 者

よし の ひろ ゆき
吉野弘幸・作
©HIROYUKI YOSHINO 2021

さ と う けん えつ
佐藤健悦・画
©KENETSU SATO 2021

発 行 者

石井健太郎

発 行 所

株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326 販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印 刷 所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-32002-3

デジタル版 2021年発行

製作所 デジタルカタバルト株式会社

<http://www.digital-catapult.com>